

インフルエンザの予防接種が始まっています!

インフルエンザワクチンの
接種に当たって **ご注意ください!**



Q1. 昨年はインフルエンザが流行しませんでした、ワクチンを受けたほうが良いですか?

A1. 昨年流行しなかったために集団免疫が低下している恐れもあり、今冬、流行する可能性は低いと考えられるため、接種を薦めています。

Q2. 新型コロナウイルスのワクチンの接種もありますが、どうすればよいでしょうか?

A2. 新型コロナワクチンの接種を優先して行ってください。

Q3. インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンとの接種間隔はどのくらいあければいいですか?

A3. それぞれ2週間の間隔をあけるようにしましょう。

Q4. インフルエンザに罹った場合に合併症のリスクが高いのは、どんな人たちですか?

A4. 次のような人たちは積極的にワクチンを受けようしましょう。

- 6か月以上5歳未満 ● 65歳以上 ● 妊婦
- 心血管疾患(高血圧単独を除く)
- 気管支喘息やCOPDなどの慢性呼吸器疾患
- 慢性腎・肝・血液・代謝(糖尿病など)疾患
- 免疫抑制状態(薬剤など)
- 神経筋疾患(運動麻痺、けいれん、嚥下障害を含む)
- 長期療養施設の入所者
- 著しい肥満 ● がんに罹っている方



Q5. 新型コロナに感染した人、もしくは濃厚接触者と認定された人が接種する時期は?

A5. ● 新型コロナに感染し、無症状もしくは軽症の方は、経過観察期間が終わってからインフルエンザワクチンの接種を行います。

● 中等症以上の症状で入院・治療を受けた方は、観察期間が終了し、かつ症状の軽快を認め、急性期症状の完全な回復を待ってから接種をします。

● 濃厚接触者と認定された方は、観察期間が終了してから接種を行います。

ご要望は何なりとご遠慮なくお寄せください
岩手県医師会
「お元気ですか」次回の掲載は11月24日(水)です。

〒020-8584 盛岡市菜園2丁目8-20 TEL.019-651-1455 FAX.019-654-3589

協賛/岩手県医師信用組合・岩手県予防医学協会・JA岩手県厚生連



こども救急相談電話
受付時間/午後7時~午後11時

☎ 019-605-9000
または ☎ #8000 ※PHSダイヤル回線・IP電話の方は上記の番号をご利用ください。